

苗場山麓ジオパーク研究集録 投稿のご案内

1. 投稿を受け付ける原稿

苗場山麓ジオパークを対象とした学術調査及び研究（地質学・地形学・考古学・歴史学・地理学・民俗学・植物学・生態学・社会学・観光学など）に関する論文、報告、事例紹介等

2. 投稿要領

(1) 入稿方法

文字原稿のデジタルデータ（word）とその印字原稿、図版（ポジ、印画紙写真、デジタルデータ、図面等）等を併せて提出してください。

図版のデジタルデータは、イラストレーター（拡張子 Ai）、スキャンデータは tiff（グレー・白黒＝1200dpi）、写真は jpeg（350dpi 以上）

※万一の場合に備え、原稿提出の際には必ず手元に控えを残しておいてください。

※デジタルフォーマットをご希望の方は、E-mail にて事務局にお問合せください。

(2) 分量

論文 文：20 ページ以内

研究ノート：10 ページ以内

(3) 体裁

[版組]

A 4 判（余白：上 15 mm 下 15 mm 左 20 mm 右 15 mm） 2 段組み 25 字×49 行

[各種フォント]

表題：MS 明朝太字 11p

副題：MS 明朝 10.5p

氏名：MS 明朝 10.5p

※肩書きについては、巻末の執筆者一覧に掲載します。

章題：MS 明朝太字 10.5p

節題：MS ゴシック 10p

項題：MS ゴシック 10p

※上記にあてはまらない場合は、事務局にて編集いたします。

本文：MS 明朝 10p

※章題・節題は前文章と 1 行空ける。

図表キャプション：MS ゴシック 9p

※位置：図は下・表は上の中央

図版内キャプション：MS ゴシック 7p

図版内番号：MS ゴシック 6p

[註・参考文献の要項]

本文中表記：上付き片括弧 ● ○○○○¹⁾、○○○○○²⁾。

※引用文献に関しては、註引きにて記述をお願い致します。そのため、本文中には（○○1990）という引用が入りません。註番号は頭から連番とし、上付き片括弧 ● で記載下さい。また、同じものが幾度か出てくる場合も連番で記載ください。

文末表記：29 字×53 行 フォント：MS 明朝・9p

(個人論文の場合)

1) ○○○○ 2009 「○○○○○○○○○○○○○○について」『苗場山麓ジオパーク研究紀要』創刊号 1-20 頁 苗場山麓ジオパーク推進室

(機関編集本の場合)

1) 津南町教育委員会編 2014『魚沼地方の先史文化』津南学叢書第32輯

(前掲文献の場合)

「前掲、註●の文献と同様」

また、前掲の註に複数の文献があり、その内の一つ(および複数)を再度引用する場合は以下のように記載して下さい。

「前掲、註●の文献(〇〇2000・〇〇2004)と同様」

提出頂いた際に註引きになっていなくとも、体裁はこちらで変えさせていただきますので、何卒ご容赦下さい。引用の仕方を変更すると、改行の位置や文頭の位置が動いてきますので、なるべく皆様の方で体裁を整えて頂けると助かります。

引用文献の他にも参考文献がある場合は、註に続けて列挙して下さい。表記の仕方は前掲の(個人論文の場合)(機関編集本の場合)と同様です。

(4) 図版の著作権申請

写真等掲載に関する所蔵者・著作権者からの許諾等取得は、執筆者が行ってください。

3. 原稿送付先(お問合せ先)

原稿は下記宛に送りいただくか、ご持参ください。

〒949-8201 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡乙 835

苗場山麓ジオパーク振興協議会事務局

TEL 025-765-1600 FAX 025-765-5511

E-mail naeba36@naeba-geo.org

4. 日程および申込・校正手順

(1) 日程(予定)

申込締切 2019年10月末日 表題・ページ数を原稿送付先へご連絡ください。

入稿締切 2019年12月末日

発行予定 2020年3月末日

(2) レイアウト

レイアウトはフォーマットに基づき、執筆者の希望を尊重して行いますが、最終的には事務局で調整します。また、入稿された時点での原稿が予定のページ数より増えている場合、執筆者に調整をお願いする可能性があります。

(3) 校正

入稿締切までに入稿された場合、執筆者には校正を1回行っていただきます。入稿締切が守られなかった場合は、この限りではありません。

5. その他

(1) 掲載の記事・写真などの無断転載を一切禁じます。全ての著作権は苗場山麓ジオパーク振興協議会と資料所有者および機関に所属します。

(2) 執筆者には、刊行本を1部贈呈します。抜き刷りの贈呈はありません。